

## 基金に係る現況等の公表について

### 1. 趣 旨

福岡市の基金(※1)の現在高は、平成 30 年度末の普通会計(※2)決算ベースにおいて、約 685 億円となっています。

今後も引き続き、高齢化の進展に伴う社会保障関係費の増加や、公共施設の老朽化に伴う更新費用の増加など、財政需要の増加が見込まれる中であって、これら基金をいかに活用するかは、歳入確保の観点からも、重要な課題です。

また、平成 28 年度には、基金の管理と運営について包括外部監査が実施され、基金に係る情報の更なる公開や、有効活用等について意見が提出されています。

こうした状況を踏まえ、基金について、更なる透明性を確保し、積極的に市民への説明責任を果たすことで、より適切かつ有効な運用を図ることを目的として、平成 30 年度より、基金の現況等について記載した「基金概要調書」を作成し、公表しています。

※1 基金とは、「地方公共団体が、条例の定めるところにより、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、又は定額の資金を運用するために設けられる資金又は財産」(地方自治法第 241 条)

※2 普通会計とは、各団体の適切な財政比較や統一的な把握ができるよう、地方財政の統計上、全国統一的な基準として用いられている会計区分

### 2. 基金の概況（普通会計）

単位：百万円

	平成 28 年度末 現在高 A	平成 29 年度末 現在高 B	増減 (B - A)	平成 30 年度末 現在高 C	増減 (C - B)
財政調整基金	24,202	27,807	+3,605	31,788	+3,981
減債基金(※)	5,309	5,360	+51	5,408	+48
特定目的基金	29,600	28,882	▲718	31,332	+2,450
合 計	59,111	62,049	+2,938	68,528	+6,479

※減債基金とは、公債費の償還資金を積み立てる目的で設けられる基金の総称。

#### (基金現在高の増減理由等)

「財政調整基金」は、災害が発生した場合や、経済情勢の著しい変動があった場合などに活用するものですが、近年、税収の確保・経費の節減などの不断の改善への取り組みによって決算剰余金等の積立財源を確保してきたことにより、現在高が増加しています。

しかしながら、財政調整基金をはじめとする財政調整用に活用する基金(財政調整基金、市債管理基金、庁舎建設等資金積立金)は、平成 4 年度末の現在高が 942 億円でしたが、

バブル経済崩壊後の国の経済対策や、国の三位一体改革に伴う地方交付税等の大幅削減などに対応するため、大幅な取崩しを行った結果、平成16年度末には、97億円まで減少したこともあり、将来にわたる貴重な調整財源として、一定程度の積立額を確保することとしています。

また、「特定目的基金」は、平成30年度現在高が大きく増加していますが、この主な要因は、「ユニバーシアード福岡大会記念スポーツ振興基金」の増加によるものです。

「ユニバーシアード福岡大会記念スポーツ振興基金」については、世界水泳など国際スポーツ大会の開催等に対応するために積立を行っています。

### **3. 各基金の現況等**

**(福岡市が設置している基金の一覧) ※普通会計外基金も含む**

別紙、「基金一覧」のとおり

**(各基金の現況等)**

別紙、「基金概況調書1～31」のとおり

# 【基金一覧】

決算統計上分類		所管局	基金の名称
区分	目的別		
普通会計	財政調整基金		1 財政調整基金
	減債基金（普通会計外含む）		2 市債管理基金
	特定目的基金	庁舎建設	3 庁舎建設等資金積立金
		地域基盤	4 市営住宅基金
			5 高速鉄道建設基金
			6 港湾整備事業基金（一般会計）
		社会福祉	7 地域保健福祉振興基金
			8 民間社会福祉事業従事職員福利厚生基金
			9 中央児童会館基金
			10 こども未来基金
		環境保全	11 環境市民ファンド
		産業振興	12 音楽産業振興基金
		教育・文化	13 ユニバーシアード福岡大会記念スポーツ振興基金
		その他	14 市営住宅敷金基金
			15 市営住宅修繕基金
			16 港湾環境整備保全基金
			17 NPO活動支援基金
			18 水道水源かん養事業基金
			19 みどりの基金
			20 都市景観形成基金
	21 事業系ごみ資源化推進ファンド		
	22 健康づくり基金		
	23 福岡城整備基金		
	24 消防救急基金		
普通会計外	定額運用基金		25 土地開発基金
			26 国民健康保険高額療養費貸付基金
			27 介護保険貸付基金
	その他		28 財産区基金
			29 介護給付費準備基金
			30 伊都土地区画整理事業基金
			6 港湾整備事業基金（特別会計）
		31 脇山財産区基金	



## ＜基金概要調書 1＞

基金名称	福岡市財政調整基金
所管部課	財政局財政部財政調整課（電話：092-711-4166）
根拠法令等	福岡市財政調整基金条例
造成目的	財政の健全な運営を図るため（福岡市財政調整基金条例第1条）
造成年月日	昭和39年3月28日
造成期間	—
基金種別	財政調整基金
基金当初造成額	—
基金当初造成時財源	一般財源
基金造成後積立財源	決算剰余金及び一般財源
積立目標額	— ただし、毎年度積み立てる額は、各会計年度において歳入歳出の決算剰余金を生じた場合、当該剰余金のうち2分の1を下らない額(同条例2条)
予算計上会計	一般会計
事業概要	—
取崩方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済事情の著しい変動等により財源が著しく不足する場合において当該不足額をうめるための財源に充てる</li> <li>・災害により生じた経費の財源又は災害により生じた減収をうめるための財源に充てる</li> <li>・緊急に実施することが必要となった大規模な土木その他の建設事業の経費その他必要やむを得ない理由により生じた経費の財源に充てる</li> <li>・長期にわたる財源の育成のためにする財産の取得等のための経費の財源に充てる</li> <li>・償還期限を繰り上げて行う地方債の償還の財源に充てる</li> </ul>
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：同上

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	22,377,398	24,201,521	18,241,123	27,807,153	3,605,632
積立額					
新規・追加積立	5,611,538	4,725,718	▲885,820	4,527,381	▲198,337
運用利息	212,585	229,914	17,329	253,045	23,131
積立額計	5,824,123	4,955,632	▲868,491	4,780,426	▲175,206
取崩額	4,000,000	1,350,000	▲2,650,000	800,000	▲550,000
残高（出納整理後）	24,201,521	27,807,153	3,605,632	31,787,579	3,980,426

## ＜基金概要調書 2＞

基金名称	福岡市市債管理基金
所管部課	財政局財政部総務資金課（電話：092-711-4592）
根拠法令等	福岡市市債管理基金条例
造成目的	本市の市債(以下「市債」という。)の償還財源を確保し、かつ、市債の適正な管理を行い、もって本市の財政の健全な運営に資するため（福岡市市債管理基金条例第1条）
造成年月日	昭和54年2月19日
造成期間	－
基金種別	減債基金
基金当初造成額	500,000,000円
基金当初造成時財源	一般財源
基金造成後積立財源	一般財源及び基金の運用から生ずる収益等
積立目標額	－
予算計上会計	市債管理特別会計
事業概要	市債の円滑な管理とその経理の適正を図る
取崩方針	市債の償還財源に充てる
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：同上

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	168,977,272	176,567,970	7,590,698	188,081,568	11,513,598
積立額					
新規・追加積立	51,771,631	48,177,277	▲3,594,354	52,458,979	4,281,702
運用利息	3,431,212	3,285,189	▲146,023	3,263,546	▲21,643
積立額計	55,202,843	51,462,466	▲3,740,377	55,722,525	4,260,059
取崩額	47,612,145	39,948,868	▲7,663,277	42,330,690	2,381,822
残高（出納整理後）	176,567,970	188,081,568	11,513,598	201,473,403	13,391,835

## ＜基金概要調書 3＞

基金名称	福岡市庁舎建設等資金積立金
所管部課	財政局財政部財政調整課（電話：092-711-4166）
根拠法令等	福岡市庁舎建設等資金積立金条例
造成目的	福岡市役所本庁舎及び出先総合庁舎等公共施設の建設等（新設，増築及び改築，改修，設備の更新等をいう。）に必要な資金を積み立てるため（福岡市庁舎建設等資金積立金条例第1条）
造成年月日	昭和42年10月12日
造成期間	—
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	—
基金当初造成時財源	一般財源
基金造成後積立財源	一般財源及び基金の運用から生ずる収益
積立目標額	—
予算計上会計	一般会計
事業概要	—
取崩方針	本庁舎及び出先総合庁舎等公共施設の建設等に必要な費用に充てる
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：同上

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	3,074,166	3,103,371	29,205	3,132,854	29,483
積立額					
新規・追加積立	—	—	—	—	—
運用利息	29,205	29,483	278	28,509	▲974
積立額計	29,205	29,483	278	28,509	▲974
取崩額	—	—	—	—	—
残高（出納整理後）	3,103,371	3,132,854	29,483	3,161,363	28,509

## ＜基金概要調書 4＞

基金名称	福岡市営住宅基金
所管部課	住宅都市局住宅部住宅計画課（電話：092-711-4550）
根拠法令等	福岡市営住宅基金条例
造成目的	次の各号に掲げる費用に充てるため。 (1) 市営住宅又は共同施設の建設に要する費用 (2) 市営住宅又は共同施設の修繕又は改良に要する費用 (3) 譲渡し、又は用途廃止した市営住宅又は共同施設の建設若しくは改良に要する費用に充てるために起した市債の元利償還金（福岡市営住宅基金条例第1条）
造成年月日	昭和39年4月1日
造成期間	—
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	不明
基金当初造成時財源	福岡市営住宅譲渡金積立金
基金造成後積立財源	市営住宅譲渡金、住宅用地等使用料、基金運用利息積立等
積立目標額	未定
予算計上会計	一般会計
事業概要	市営住宅の建替整備や、修繕又は改良等を行う事業
取崩方針	市営住宅の建替整備や、修繕又は改良等の事業費に充てる
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：未定

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	1,848,860	1,893,716	44,856	1,758,569	▲135,147
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	27,292	146,863	119,571	126,390	▲20,473
運用利息	17,564	17,990	426	16,003	▲1,987
<b>積立額計</b>	44,856	164,853	119,997	142,393	▲22,460
取崩額	—	300,000	300,000	271,415	▲28,585
残高（出納整理後）	1,893,716	1,758,569	▲135,147	1,629,547	▲129,022



## ＜基金概要調書 5＞

基金名称	福岡市高速鉄道建設基金
所管部課	交通局総務部経理課（電話：092-732-4112）
根拠法令等	福岡市高速鉄道建設基金条例
造成目的	福岡市が施行する高速鉄道の建設及びこれに関連する事業に必要な資金を積み立てるため（福岡市高速鉄道建設基金条例第1条）
造成年月日	昭和49年12月16日
造成期間	-
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	744,000,000円
基金当初造成時財源	一般財源
基金造成後積立財源	基金の運用から生ずる収益等
積立目標額	-
予算計上会計	一般会計
事業概要	高速鉄道の建設及びこれに関連する事業を行う。
取崩方針	高速鉄道の建設に係る一般会計負担の平準化を図るため、一般会計繰出金及び市債元利償還金の財源に充てる。
増減見込	短期（3年未満）：短期的には、各年度の一般会計繰出金の財源とするため、新規積立額を上回る取崩しを行う予定であることから、基金残高は減少する見込みである。
	中長期（3年～）：中期的には、一般会計繰出金の増加に伴う取崩しの増により、基金残高は20億円程度急激に減少するものの、その後は一般会計繰出金が減少に転じることにより、緩やかに減少していく見込みである。

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	9,397,298	10,980,841	1,583,543	8,985,159	▲1,995,682
積立額					
新規・追加積立	1,494,268	-	▲1,494,268	727,460	727,460
運用利息	89,275	104,318	15,043	81,765	▲22,553
積立額計	1,583,543	104,318	▲1,479,225	809,225	704,907
取崩額	-	2,100,000	2,100,000	-	▲2,100,000
残高（出納整理後）	10,980,841	8,985,159	▲1,995,682	9,794,384	809,225

## ＜基金概要調書 6-1＞

基金名称	福岡市港湾整備事業基金(一般会計分)
所管部課	港湾空港局総務部財務課 (電話：092-282-7106)
根拠法令等	福岡市港湾整備事業基金条例
造成目的	福岡市の港湾整備事業及びこれに関連する事業に必要な資金を積み立てるため (福岡市港湾整備事業基金条例第1条)
造成年月日	昭和56年12月21日
造成期間	—
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	814,800,000円
基金当初造成時財源	埋立免許を受けた博多港開発株式会社からの埋立免許料
基金造成後積立財源	博多港開発株式会社からの埋立免許料、博多港開発出資金配当及び利子収入
積立目標額	未定
予算計上会計	一般会計
事業概要	港湾整備事業及びこれに関連する事業に充当
取崩方針	人工海浜や海岸整備、エコパークゾーン等のアイランドシティ周辺の環境整備に 充当する
増減見込	短期(3年未満)：減少。取崩方針に沿って、令和元年度は11,776千円(繰越含む) を取崩予定。
	中長期(3年～)：未定

### ＜基金の推移＞

(単位：千円)

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	236,618	179,393	▲57,225	128,037	▲51,356
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	15,300	—	▲15,300	—	—
運用利息	2,248	1,704	▲544	1,165	▲539
<b>積立額計</b>	17,548	1,704	▲15,844	1,165	▲539
取崩額	74,773	53,060	▲21,713	77,701	24,641
残高(出納整理後)	179,393	128,037	▲51,356	51,501	▲76,536

## ＜基金概要調書 6-2＞

基金名称	福岡市港湾整備事業基金(港湾整備事業特別会計分)
所管部課	港湾空港局総務部財務課 (電話：092-282-7106)
根拠法令等	福岡市港湾整備事業基金条例
造成目的	福岡市の港湾整備事業及びこれに関連する事業に必要な資金を積み立てるため (福岡市港湾整備事業基金条例第1条)
造成年月日	昭和56年12月21日(特別会計 昭和59年度末より)
造成期間	—
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	814,800,000円(特別会計 昭和59年度末～227,734,000円)
基金当初造成時財源	港湾整備事業特別会計における土地売払い収入、施設使用料歳入等の歳入と港湾施設等の整備費、管理運営経費等の歳出の収支差額を積み立て財源とする。
基金造成後積立財源	特別会計の単年度において生じた余剰金(収支差)及び基金の運用から生ずる利子収入。
積立目標額	未定
予算計上会計	港湾整備事業特別会計
事業概要	港湾整備事業特別会計の財源調整等
取崩方針	アイランドシティ整備事業等に係る港湾整備事業特別会計の年度間における財源調整資金として活用するもの。
増減見込	短期(3年未満)：未定
	中長期(3年～)：未定

### ＜基金の推移＞

(単位：千円)

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	30,231,356	41,109,201	10,877,845	48,203,248	7,094,047
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	10,590,647	6,703,510	▲3,887,137	4,236,670	▲2,466,840
運用利息	287,198	390,537	103,339	438,650	48,113
<b>積立額計</b>	10,877,845	7,094,047	▲3,783,798	4,675,320	▲2,418,727
取崩額	—	—	—	—	—
残高(出納整理後)	41,109,201	48,203,248	7,094,047	52,878,568	4,675,320

## ＜基金概要調書 7＞

基金名称	福岡市地域保健福祉振興基金
所管部課	保健福祉局総務企画部地域福祉課（電話：092-733-5346）
根拠法令等	福岡市地域保健福祉振興基金条例
造成目的	本市において行われる地域保健福祉の充実に寄与する活動(以下「地域保健福祉活動」という。)の振興を図ることにより、すべての市民が安心して生活することができるまちづくりに資するため（福岡市地域保健福祉振興基金条例第1条）
造成年月日	平成17年4月1日
造成期間	-
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	3,500,166,293円
基金当初造成時財源	福岡市地域福祉活動振興基金
基金造成後積立財源	地域保健福祉振興を目的とした寄付金
積立目標額	未定
予算計上会計	一般会計
事業概要	地域保健福祉振興基金事業を行う
取崩方針	基金の運用から生ずる利益を事業に充てる。
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：同上

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	1,383,402	1,385,237	1,835	1,386,832	1,595
積立額					
新規・追加積立	3,062	1,781	▲1,281	847	▲934
運用利息	-	-	-	-	-
積立額計	3,062	1,781	▲1,281	847	▲934
取崩額	1,227	186	▲1,041	2,333	2,147
残高（出納整理後）	1,385,237	1,386,832	1,595	1,385,346	▲1,486

## ＜基金概要調書 8＞

基金名称	福岡市民間社会福祉事業従事職員福利厚生基金
所管部課	保健福祉局総務企画部地域福祉課（電話：092-733-5346）
根拠法令等	福岡市民間社会福祉事業従事職員福利厚生基金条例
造成目的	福岡市における民間社会福祉事業の従事職員の福利厚生に要する費用に充てるため（福岡市民間社会福祉事業従事職員福利厚生基金条例第1条）
造成年月日	昭和49年4月1日
造成期間	-
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	65,000,000円
基金当初造成時財源	民間寄付金100%
基金造成後積立財源	-
積立目標額	-
予算計上会計	一般会計
事業概要	民間社会福祉事業従事職員の福利厚生に要する費用に充てる。
取崩方針	基金の運用から生ずる利益を事業に充てる。
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：同上

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	70,000	70,000	-	70,000	-
積立額					
新規・追加積立	-	-	-	-	-
運用利息	-	-	-	-	-
積立額計	-	-	-	-	-
取崩額	-	-	-	-	-
残高（出納整理後）	70,000	70,000	-	70,000	-

## ＜基金概要調書 9＞

基金名称	福岡市立中央児童会館基金
所管部課	こども未来局こども部青少年健全育成課（電話：092-711-4188）
根拠法令等	福岡市立中央児童会館基金条例
造成目的	福岡市立中央児童会館の運営に要する費用にあてるため（福岡市立中央児童会館基金条例第1条）
造成年月日	昭和44年3月6日
造成期間	－
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	1,500,000円
基金当初造成時財源	民間寄付金100%
基金造成後積立財源	－
積立目標額	－
予算計上会計	一般会計
事業概要	福岡市立中央児童会館の運営
取崩方針	取崩の予定なし
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：未定

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	1,500	1,500	－	1,500	－
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	－	－	－	－	－
運用利息	－	－	－	－	－
<b>積立額計</b>	－	－	－	－	－
取崩額	－	－	－	－	－
残高（出納整理後）	1,500	1,500	－	1,500	－

## ＜基金概要調書 10＞

基金名称	福岡市こども未来基金
所管部課	こども未来局こども部総務企画課（電話：092-711-4170）
根拠法令等	福岡市こども未来基金条例
造成目的	子ども施策を推進することにより、次代の社会を担う子どもたちが健やかに生まれ、育つことができるまちづくりに資するため（福岡市こども未来基金条例第1条）
造成年月日	平成17年4月1日
造成期間	-
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	1,000,000,000円
基金当初造成時財源	一般財源100%
基金造成後積立財源	福岡市地域福祉活動振興基金の廃止による資金積立
積立目標額	-
予算計上会計	一般会計
事業概要	福岡市地域福祉活動振興基金の廃止による資金積立
取崩方針	-
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：未定

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	435,512	3,439,367	3,003,855	3,066,357	▲373,010
積立額					
新規・追加積立	3,003,855	2,227	▲3,001,628	7,767	5,540
運用利息	-	-	-	-	-
積立額計	3,003,855	2,227	▲3,001,628	7,767	5,540
取崩額	-	375,237	375,237	-	▲375,237
残高（出納整理後）	3,439,367	3,066,357	▲373,010	3,074,124	7,767

## ＜基金概要調書 11＞

基金名称	福岡市環境市民ファンド
所管部課	環境局環境政策部環境政策課（電話：092-733-5381）
根拠法令等	福岡市環境市民ファンド条例
造成目的	市民の環境保全に関する実践活動を支援するとともに、地域に根ざした環境保全活動を展開することにより、本市における環境の保全を図るため（福岡市環境市民ファンド条例第1条）
造成年月日	平成17年4月1日
造成期間	-
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	-
基金当初造成時財源	一般財源及び寄付金等
基金造成後積立財源	一般財源及び寄付金等
積立目標額	-
予算計上会計	一般会計
事業概要	市民が主体的に行う環境保全活動を支援する事業を行う
取崩方針	環境市民ファンド事業選定要領に基づき、必要額を取り崩す
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：未定

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	189,762	262,886	73,124	357,398	94,512
積立額					
新規・追加積立	762,149	764,166	2,017	759,429	▲4,737
運用利息	-	-	-	-	-
積立額計	762,149	764,166	2,017	759,429	▲4,737
取崩額	689,024	669,654	▲19,370	725,706	56,052
残高（出納整理後）	262,886	357,398	94,512	391,121	33,723



## ＜基金概要調書 12＞

基金名称	福岡市音楽産業振興基金
所管部課	経済観光文化局国際経済・コンテンツ部コンテンツ振興課 (電話：092-711-4329)
根拠法令等	福岡市音楽産業振興基金条例
造成目的	音楽関連の人材を輩出し続けている福岡の特性を活かし、音楽の制作、流通等の促進を図ることにより、本市の音楽産業を振興し、もって本市の経済の発展に資するため(福岡市音楽産業振興基金条例第1条)
造成年月日	平成17年4月1日
造成期間	-
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	1,000,000円
基金当初造成時財源	基本財産(当初100万円)及び民間寄付金
基金造成後積立財源	基本財産(当初100万円)及び民間からの寄付金及び基金の運用から生ずる収益
積立目標額	-
予算計上会計	一般会計
事業概要	音楽の製作、流通などの促進に必要な費用に充てる
取崩方針	基本財産のうち、原則として、寄付により受け入れた額の取り崩しにより、音楽産業の振興に必要な事業に充てる。
増減見込	短期(3年未満)：未定
	中長期(3年～)：同上

### ＜基金の推移＞

(単位：千円)

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 (30-29年度)
前年度出納整理期間後残高	2,083	2,223	140	2,334	111
積立額					
新規・追加積立	120	90	▲30	20	▲70
運用利息	20	21	1	21	-
積立額計	140	111	▲29	41	▲70
取崩額	-	-	-	500	500
残高(出納整理後)	2,223	2,334	111	1,875	▲459

## ＜基金概要調書 13＞

基金名称	福岡市ユニバーシアード福岡大会記念スポーツ振興基金
所管部課	市民局スポーツ推進部スポーツ推進課（電話：092-711-4657）
根拠法令等	福岡市ユニバーシアード福岡大会記念スポーツ振興基金条例
造成目的	ユニバーシアード福岡大会を記念し、本市で開催される国際スポーツ大会に必要な資金を積み立てるとともに、市民のスポーツ・レクリエーションの普及振興に資するため(福岡市ユニバーシアード福岡大会記念スポーツ振興基金条例第1条)
造成年月日	平成8年9月26日
造成期間	-
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	1,000,000,000円
基金当初造成時財源	ユニバーシアード福岡大会組織委員会寄附金 約73% 一般財源 約27%
基金造成後積立財源	スポーツの振興を目的とした寄付金並び基金の運用から生ずる収益
積立目標額	-
予算計上会計	一般会計
事業概要	本市で開催される国際スポーツ大会等
取崩方針	本市で開催される国際スポーツ大会に必要な費用等に充てる
増減見込	短期（3年未満）：2019年開催のラグビーワールドカップ、2021年開催予定の世界水泳選手権福岡大会の開催経費に充当する。金額は未定。
	中長期（3年～）：未定

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	6,038	2,010,398	2,004,360	3,539,008	1,528,610
積立額					
新規・追加積立	2,004,303	1,509,511	▲494,792	2,011,211	501,700
運用利息	57	19,099	19,042	32,205	13,106
積立額計	2,004,360	1,528,610	▲475,750	2,043,416	514,806
取崩額	-	-	-	-	-
残高(出納整理後)	2,010,398	3,539,008	1,528,610	5,582,424	2,043,416

## ＜基金概要調書 14＞

基金名称	福岡市営住宅敷金基金
所管部課	住宅都市局住宅部住宅管理課（電話：092-271-2552）
根拠法令等	福岡市営住宅敷金基金条例
造成目的	市営住宅の敷金を適正に管理するため（福岡市営住宅敷金基金条例第1条）
造成年月日	昭和9年2月27日
造成期間	－
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	－
基金当初造成時財源	市営住宅敷金収入（一般財源）
基金造成後積立財源	市営住宅敷金収入（一般財源）
積立目標額	－
予算計上会計	一般会計
事業概要	市営住宅の敷金を積立て、運用利息を市営住宅の施設整備に充てる。
取崩方針	敷金の返還金並びに未納の家賃、割増賃料及び損害賠償金に充てる。
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：同上

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	2,239,812	2,234,715	▲5,097	2,237,523	2,808
積立額					
新規・追加積立	77,035	97,515	20,480	76,322	▲21,193
運用利息	－	－	－	－	－
積立額計	77,035	97,515	20,480	76,322	▲21,193
取崩額	82,132	94,707	12,575	88,546	▲6,161
残高（出納整理後）	2,234,715	2,237,523	2,807	2,225,299	▲12,224

## ＜基金概要調書 15＞

基金名称	福岡市営住宅修繕基金
所管部課	住宅都市局住宅部住宅管理課（電話：092-271-2551）
根拠法令等	福岡市営住宅修繕基金条例
造成目的	市営住宅及び共同施設(以下「住宅等」という。)の修繕に必要な資金を積み立てるため（福岡市営住宅修繕基金条例第1条）
造成年月日	昭和58年2月21日
造成期間	-
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	-
基金当初造成時財源	市営住宅使用料
基金造成後積立財源	市営住宅使用料
積立目標額	-
予算計上会計	一般会計
事業概要	市営住宅使用料を積み立て、市営住宅等の修繕に充てる
取崩方針	市営住宅等の修繕に必要な費用に充てる
増減見込	短期（3年未満）：減少。市営住宅等の老朽化に伴い、維持修繕費が増大しているため、取崩額が積立額を上回る見込み。
	中長期（3年～）：未定

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	2,112,447	2,202,647	90,200	2,036,931	▲165,716
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	482,132	513,359	31,227	570,626	57,267
運用利息	20,068	20,925	857	18,536	▲2,389
<b>積立額計</b>	502,200	534,284	32,084	589,162	54,878
取崩額	412,000	700,000	288,000	835,143	135,143
残高（出納整理後）	2,202,647	2,036,931	▲165,716	1,790,950	▲245,981

## ＜基金概要調書 16＞

基金名称	福岡市港湾環境整備保全基金
所管部課	港湾空港局総務部財務課（電話：092-282-7106）
根拠法令等	福岡市港湾環境保全基金条例
造成目的	博多港における快適で魅力ある環境を整備するとともに、これを将来にわたって適切に保全するため（福岡市港湾環境整備保全基金条例第1条）
造成年月日	平成16年4月1日
造成期間	—
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	3,704,739,688円
基金当初造成時財源	歳出予算をもって定める額
基金造成後積立財源	—
積立目標額	未定
予算計上会計	一般会計
事業概要	市民の憩いの場となる公共施設の管理運営及び良好な環境の維持・増進のために必要な費用に充当
取崩方針	上記事業の財源に充てる。
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：未定

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	6,567	6,567	—	14,013	7,446
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	—	7,446	7,446	—	▲7,446
運用利息	—	—	—	—	—
積立額計	—	7,446	7,446	—	▲7,446
取崩額	—	—	—	—	—
残高（出納整理後）	6,567	14,013	7,446	14,013	7,446

## ＜基金概要調書 17＞

基金名称	福岡市NPO活動支援基金
所管部課	市民局コミュニティ推進部市民公益活動推進課（電話：092-711-4283）
根拠法令等	福岡市NPO活動支援基金条例
造成目的	NPOの公益的な活動に必要な資金を助成するとともに、市民の寄附を通じた社会貢献意欲を高めることにより、市民の自主的かつ自発的な活動の促進を図るため（福岡市NPO活動支援基金条例第1条）
造成年月日	平成16年4月1日
造成期間	-
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	10,000,000円
基金当初造成時財源	一般財源
基金造成後積立財源	寄附金及び基金の運用益から生じる収益
積立目標額	-
予算計上会計	一般会計
事業概要	公募によりNPOの公益的な活動に必要な資金の一部を補助する。
取崩方針	上記補助額は、予算に定める額の範囲内で、補助年度の前年度末の基金残高（市の出資金額を除く）を限度とする。
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：未定

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	21,245	24,012	2,767	26,884	2,872
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	9,071	8,184	▲887	3,565	▲4,619
運用利息	202	228	26	245	17
<b>積立額計</b>	9,273	8,412	▲861	3,810	▲4,602
取崩額	6,506	5,540	▲966	9,994	4,454
残高（出納整理後）	24,012	26,884	2,872	20,700	▲6,184

## ＜基金概要調書 18＞

基金名称	福岡市水道水源かん養事業基金
所管部課	水道局計画部流域連携課（電話：092-483-3194）
根拠法令等	福岡市水道水源かん養事業基金条例 福岡市水道水源かん養事業基金要綱
造成目的	福岡市の水道水源のかん養機能の向上，水源地域の活性化等を図る事業を行うため（福岡市水道水源かん養事業基金条例第1条）
造成年月日	平成9年4月1日
造成期間	平成9年度～平成18年度
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	137,792,000円
基金当初造成時財源	-
基金造成後積立財源	水道事業会計及び福岡市一般会計
積立目標額	1,500,000,000円
予算計上会計	一般会計
事業概要	水源地域の森林保全事業、水源地域との連携・協力事業及び市民との共働事業の実施
取崩方針	事業の財源に充てる
増減見込	短期（3年未満）：減少 基金の造成は平成18年度までとしており，以降は基金残高に係る運用利子等による積立のみのため
	中長期（3年～）：減少 基金の造成は平成18年度までとしており，以降は基金残高に係る運用利子等による積立のみのため

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	396,815	363,937	▲32,878	323,146	▲40,791
積立額					
新規・追加積立	-	-	-	-	-
運用利息	3,770	3,457	▲313	2,941	▲516
積立額計	3,770	3,457	▲313	2,941	▲516
取崩額	36,648	44,248	7,600	44,623	375
残高（出納整理後）	363,937	323,146	▲40,791	281,464	▲41,682

## ＜基金概要調書 19＞

基金名称	福岡市みどりの基金
所管部課	住宅都市局花とみどりのまち推進部一人一花推進課（電話：092-711-4424）
根拠法令等	福岡市みどりの基金条例 福岡市みどりの基金事業実施要綱
造成目的	第22回全国都市緑化ふくおかフェアを記念し、当該フェアの開催意義を継承する事業を行うことにより、本市における都市緑化の推進を図るため（福岡市みどりの基金条例第1条）
造成年月日	平成18年12月28日
造成期間	—
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	250,000,000円
基金当初造成時財源	第22回全国都市緑化ふくおかフェア実行委員会による寄付金
基金造成後積立財源	歳出予算
積立目標額	—
予算計上会計	一般会計（みどりの基金繰入金）
事業概要	全国都市緑化ふくおかフェア収益金を積み立てた「福岡市みどりの基金」を財源として、緑化フェアを記念する事業を実施する。
取崩方針	緑化フェアを記念し、都市緑化意識の高揚や都市緑化に関する知識の普及等を図ることにより緑豊かな潤いある都市づくりに寄与する事業に充てる。
増減見込	短期（3年未満）：未定（都市緑化の推進のため、基金を取崩して事業費に充当しているが、残額がごくわずかであり、当面は積み立てが必要であるため。
	中長期（3年～）：同上

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	68,606	14,606	▲54,000	7,918	▲6,688
積立額					
新規・追加積立	—	642	642	282	▲360
運用利息	—	—	—	—	—
積立額計	—	642	642	282	▲360
取崩額	54,000	7,330	▲46,670	5,576	▲1,754
残高（出納整理後）	14,606	7,918	▲6,688	2,624	▲5,294



## ＜基金概要調書 20＞

基金名称	福岡市都市景観形成基金
所管部課	住宅都市局地域まちづくり推進部都市景観室（電話：092-711-4589）
根拠法令等	福岡市都市景観形成基金条例
造成目的	良好な都市景観の形成を図る施策を推進することにより、豊かな自然と悠久の歴史に培われた福岡にふさわしい風格のある美しいまちづくりと市民文化の向上に資するため（福岡市都市景観形成基金条例第1条）
造成年月日	平成19年4月1日
造成期間	－
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	100,000円
基金当初造成時財源	一般財源100%
基金造成後積立財源	寄付金及び基金の運用から生じる収益
積立目標額	－
予算計上会計	一般会計
事業概要	市民の景観意識の高揚に関する事業、良好な都市景観の形成に関する普及啓発事業等
取崩方針	上記事業を実施するために必要な費用に充てる
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：未定

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	18,104	21,049	2,945	24,181	3,132
積立額					
新規・追加積立	2,773	2,932	159	2,825	▲107
運用利息	172	200	28	220	20
積立額計	2,945	3,132	187	3,045	▲87
取崩額	－	－	－	－	－
残高(出納整理後)	21,049	24,181	3,132	27,226	3,045

## ＜基金概要調書 21＞

基金名称	福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド
所管部課	環境局循環型社会推進部事業系ごみ減量推進課（電話：092-711-4836）
根拠法令等	福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド条例 福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド要綱
造成目的	事業者の自主的な取組みのみでは事業系ごみの資源化が円滑に進まない現状に鑑み、事業者の排出者責任を踏まえつつ、その資源化に向けた取組みを支援することにより、循環資源の更なる利用を促進し、もって循環型社会の形成に資するため（福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド条例第1条）
造成年月日	平成23年10月1日
造成期間	平成23年10月1日～令和8年3月31日
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	—
基金当初造成時財源	一般財源、寄付金及び運用利息
基金造成後積立財源	一般財源、寄付金及び運用利息
積立目標額	20億円以内
予算計上会計	一般会計
事業概要	福岡市の事業系ごみの資源化の促進に向けた事業
取崩方針	福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド要綱に基づき、必要額を取り崩す。
増減見込	短期（3年未満）：増加 平成30年度に積立目標額に達しており、今後は必要額の取り崩しのみ行う。
	中長期（3年～）：同上

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	807,610	1,163,808	356,198	1,532,663	368,855
積立額					
新規・追加積立	375,919	373,654	▲2,265	225,113	▲148,541
運用利息	7,672	11,056	3,384	13,947	2,891
積立額計	383,591	384,710	1,119	239,060	▲144,650
取崩額	27,393	15,855	▲11,538	219,815	203,960
残高（出納整理後）	1,163,808	1,532,663	368,855	1,551,908	19,245

## ＜基金概要調書 22＞

基金名称	福岡市健康づくり基金
所管部課	保健福祉局健康医療部健康増進課（電話：092-711-4374）
根拠法令等	福岡市健康づくり基金条例
造成目的	市民が主体的に取り組む健康づくりを推進することにより、市民一人ひとりが健康で、生涯元気に活躍できる社会づくりに資するため（福岡市健康づくり基金条例第1条）
造成年月日	平成25年4月1日
造成期間	—
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	110,000,000円
基金当初造成時財源	寄付金 100%
基金造成後積立財源	健康づくりの振興を目的とした寄付金、基金の運用から生ずる収益
積立目標額	未定
予算計上会計	一般会計
事業概要	市民の健康づくりの意欲を高め、実践に結びつける事業を行う。
取崩方針	事業の財源に充てる。
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：未定

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	110,700	111,811	1,111	110,403	▲1,408
積立額					
新規・追加積立	60	30	▲30	100	70
運用利息	1,051	1,062	11	1,005	▲57
積立額計	1,111	1,092	▲19	1,105	13
取崩額	—	2,500	2,500	3,842	1,342
残高（出納整理後）	111,811	110,403	▲1,408	107,666	▲2,737

## ＜基金概要調書 23＞

基金名称	福岡城整備基金
所管部課	経済観光文化局文化財活用部史跡整備活用課（電話：092-711-4784）
根拠法令等	福岡城整備基金条例
造成目的	福岡を代表する貴重な史跡である福岡城の保存を図り、その整備を推進することにより、本市独自の歴史を活かしたまちづくりに資するため（福岡城整備基金条例第1条）
造成年月日	平成26年7月1日
造成期間	平成26年度～令和10年度
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	—
基金当初造成時財源	—
基金造成後積立財源	福岡城の復元整備を目的とした寄付金及び基金の運用から生ずる収益
積立目標額	350,000,000円（～令和10年度）
予算計上会計	一般会計
事業概要	福岡城の復元整備を行う
取崩方針	事業費の一部に充当する
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：未定

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	17,181	31,107	13,926	41,625	10,518
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	13,763	10,223	▲3,540	26,288	16,065
運用利息	163	295	132	379	84
<b>積立額計</b>	13,926	10,518	▲3,408	26,667	16,149
取崩額	—	—	—	—	—
残高（出納整理後）	31,107	41,625	10,518	68,292	26,667

## ＜基金概要調書 24＞

基金名称	福岡市消防救急基金
所管部課	消防局総務部総務課（電話：092-725-6521）
根拠法令等	福岡市消防救急基金条例
造成目的	消防救急体制の更なる充実強化を図ることにより，市民が安全で安心して暮らせるまちづくりに資するため（福岡市消防救急基金条例第1条）
造成年月日	平成27年4月1日
造成期間	－
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	66,422,630円
基金当初造成時財源	民間寄付金 100%
基金造成後積立財源	消防救急体制の更なる充実強化を図ることにより，市民が安全で安心して暮らせるまちづくりに資することを目的とした寄付金
積立目標額	－
予算計上会計	一般会計
事業概要	消防救急体制の更なる充実強化を図る。
取崩方針	消防救急体制の更なる充実強化を図るために必要な費用に充てる。
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：未定

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	67,318	96,911	29,593	98,429	1,518
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	29,593	1,518	▲28,075	411	▲1,107
運用利息	－	－	－	－	－
<b>積立額計</b>	29,593	1,518	▲28,075	411	▲1,107
取崩額	－	－	－	－	－
残高（出納整理後）	96,911	98,429	1,518	98,840	411

## ＜基金概要調書 25＞

基金名称	福岡市土地開発基金
所管部課	財政局財産有効活用部財産活用課（電話：092-711-4579）
根拠法令等	福岡市土地開発基金条例
造成目的	公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地（以下「公共用地等」という。）をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため（福岡市土地開発基金条例第1条）
造成年月日	昭和44年10月9日
造成期間	—
基金種別	定額運用基金
基金当初造成額	350,000,000円
基金当初造成時財源	一般財源
基金造成後積立財源	一般財源及び基金の運用から生ずる収益等
積立目標額	—
予算計上会計	—
事業概要	公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地の先行取得。
取崩方針	本市の財政需要に対処する必要があるときに、土地取得費の財源に充てる。
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：同上

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	6,419,339	6,424,522	5,183	8,427,790	2,003,268
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	—	2,000,000	2,000,000	4,000,000	2,000,000
運用利息	5,183	3,268	▲1,915	52,892	49,624
<b>積立額計</b>	5,183	2,003,268	1,998,085	4,052,892	2,049,624
取崩額	—	—	—	—	—
残高（出納整理後）	6,424,522	8,427,790	2,003,268	12,480,682	4,052,892

## ＜基金概要調書 26＞

基金名称	福岡市国民健康保険高額療養費貸付基金
所管部課	保健福祉局生活福祉部保険年金課（電話：092-711-4390）
根拠法令等	福岡市国民健康保険高額療養費貸付基金条例，福岡市国民健康保険高額療養費貸付事業要綱，高額療養費貸付事業事務処理要領
造成目的	国民健康保険法(昭和33年法律第192号)第57条の2の規定による高額療養費の支給対象者に対し，高額療養費の支給前において当該療養に係る一部負担金の支払いに必要な資金を貸し付ける事業に関する事務の円滑かつ効率的な執行を図るため（福岡市国民健康保険高額療養費貸付基金条例第1条）
造成年月日	昭和54年1月1日
造成期間	昭和54年1月1日、平成元年4月1日、平成17年4月1日
基金種別	定額運用基金
基金当初造成額	25,000,000円
基金当初造成時財源	一般財源
基金造成後積立財源	-
積立目標額	-
予算計上会計	歳計外基金
事業概要	国民健康保険の被保険者の保健の向上と生活の安定に寄与するため国民健康保険法に規定する高額療養費の支給対象者に対し，高額療養費の支給前において当該高額療養費に係る一部負担金の支払いが困難な者に対して高額療養費支給見込み額の貸付けを行う。
取崩方針	-
増減見込	平成29年度～令和元年度の各区の利用実績に基づき，令和元年度中に，基金額の減額及び区の配分額の変更の方針決定を行う。 -

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度 (決算見込)	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	65,000	65,000	-	65,000	-
積立額					
その他	135,315	111,803	▲23,512	92,618	▲19,185
運用利息	-	-	-	-	-
積立額計	135,315	111,803	▲23,512	92,618	▲19,185
取崩額	135,315	111,803	▲23,512	92,618	▲19,185
残高(出納整理後)	65,000	65,000	-	65,000	-

## ＜基金概要調書 27＞

基金名称	福岡市介護保険資金貸付基金
所管部課	保健福祉局高齢社会部介護保険課（電話：092-733-5452）
根拠法令等	福岡市介護保険資金貸付基金条例
造成目的	介護保険法（平成9年法律第123号）の規定による保険給付として支給されるもののうち次に掲げるもの（以下「高額介護サービス費等」という。）の支給対象者に対し、当該高額介護サービス費等の支給前において当該高額介護サービス費等に係る利用者負担金の支払いに必要な資金を貸し付ける事業の円滑かつ効率的な執行を図るため（福岡市介護保険資金貸付基金条例第1条）
造成年月日	平成12年5月1日
造成期間	—
基金種別	定額運用基金
基金当初造成額	60,000,000円
基金当初造成時財源	一般会計繰出金
基金造成後積立財源	—
積立目標額	—
予算計上会計	歳計外基金
事業概要	介護保険サービスに係る利用者負担金の支払いに必要な資金の貸付け
取崩方針	—
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：同上

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	10,000	10,000	-	10,000	-
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	403	161	▲242	237	76
運用利息	-	-	-	-	-
<b>積立額計</b>	403	161	▲242	237	76
取崩額	403	161	▲242	237	76
残高（出納整理後）	10,000	10,000	-	10,000	-



## ＜基金概要調書 28＞

基金名称	福岡市財産区基金
所管部課	財政局財産有効活用部財産管理課（電話：092-711-4176）
根拠法令等	福岡市財産区基金条例
造成目的	財産区有財産の管理及び処分に関する条例（昭和34年福岡市条例第14号）第3条の規定による財産区の住民の福祉を増進するための各種事業の費用及び同事業に対する交付金に充てるため（福岡市財産区基金条例第1条）
造成年月日	昭和39年4月1日
造成期間	—
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	—
基金当初造成時財源	基金の運用及び財産区有財産の処分等から生じる収益
基金造成後積立財源	基金の運用及び財産区有財産の処分等から生じる収益
積立目標額	—
予算計上会計	福岡市財産区特別会計
事業概要	財産区の住民の福祉を増進するための各種事業の費用及び同事業に対する交付金に充てる
取崩方針	財産区の住民の福祉を増進するための各種事業の費用及び同事業に対する交付金に充てる
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：同上

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	3,443,804	3,460,615	16,811	3,452,523	▲8,092
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	65,102	45,342	▲19,760	23,817	▲21,525
運用利息	32,716	32,876	160	31,418	▲1,458
<b>積立額計</b>	97,818	78,218	▲19,600	55,235	▲22,983
取崩額	81,007	86,310	5,303	92,590	6,280
残高（出納整理後）	3,460,615	3,452,523	▲8,092	3,415,168	▲37,355

## ＜基金概要調書 29＞

基金名称	福岡市介護給付費準備基金
所管部課	保健福祉局高齢社会部介護保険課（電話：092-733-5452）
根拠法令等	福岡市介護給付費準備基金条例
造成目的	介護保険の中期的な財政の調整を図るため（福岡市介護給付費準備基金条例第1条）
造成年月日	平成13年4月1日
造成期間	-
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	-
基金当初造成時財源	-
基金造成後積立財源	介護保険事業特別会計歳計剰余金
積立目標額	-
予算計上会計	介護保険事業特別会計歳計
事業概要	本市介護保険制度の運営
取崩方針	介護給付及び予防給付に要する費用、その他介護保険事業に要する費用に充てる。
増減見込	短期（3年未満）：増
	中長期（3年～）：未定

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	1,565,358	1,942,428	377,070	2,349,045	406,617
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	362,199	447,862	85,663	111,748	▲336,114
運用利息	14,871	18,453	3,582	21,376	2,923
<b>積立額計</b>	377,070	466,315	89,245	133,124	▲333,191
取崩額	-	59,698	59,698	-	▲59,698
残高（出納整理後）	1,942,428	2,349,045	406,617	2,482,169	133,124

## ＜基金概要調書 30＞

基金名称	福岡市伊都土地地区画整理事業基金
所管部課	住宅都市局地域まちづくり推進部地域計画課（電話：092-711-4392）
根拠法令等	福岡市伊都土地地区画整理事業基金条例
造成目的	福岡都市計画事業伊都土地地区画整理事業(以下「事業」という。)の円滑な執行を図るため(福岡市伊都土地地区画整理事業基金条例第1条)
造成年月日	平成16年3月1日
造成期間	平成15年度～平成26年度
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	778,800,000円
基金当初造成時財源	保留地処分金100%
基金造成後積立財源	保留地処分金及び基金運用利息
積立目標額	-
予算計上会計	伊都土地地区画整理事業特別会計
事業概要	福岡市西部の新たな拠点地域として、都市基盤や交通結節機能の整備、良好な住宅地の供給を目的とし、計画的な市街地整備を行う。
取崩方針	事業に要する経費の財源に充てる場合に限り取崩す。(事業に直接充当または起債償還)
増減見込	短期(3年未満): 減少。事業は完了しており、基金の増加要因は積立利子のみである。現在、単独事業費や公債費の償還に充てており、その額が基金積立金利息を上回っているため減少するもの。
	中長期(3年～): 同上

### ＜基金の推移＞

(単位：千円)

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	3,815,528	3,182,164	▲633,364	2,801,448	▲380,716
積立額					
新規・追加積立	-	-	-	-	-
運用利息	36,248	30,230	▲6,018	25,493	▲4,737
積立額計	36,248	30,230	▲6,018	25,493	▲4,737
取崩額	669,612	410,946	▲258,666	5,649	▲405,297
残高(出納整理後)	3,182,164	2,801,448	▲380,716	2,821,292	19,844

## ＜基金概要調書 31＞

基金名称	福岡市脇山財産区基金
所管部課	財政局財産有効活用部財産管理課（電話：092-711-4176）
根拠法令等	福岡市脇山財産区基金条例
造成目的	財産区内住民の福祉を増進するための各種事業の資金にあてるため（福岡市脇山財産区基金条例第1条）
造成年月日	昭和50年6月30日
造成期間	－
基金種別	特定目的基金
基金当初造成額	－
基金当初造成時財源	財産区有財産の処分等から生じる収益
基金造成後積立財源	財産区有財産の処分等から生じる収益
積立目標額	－
予算計上会計	－
事業概要	脇山財産区の住民の福祉の向上に資すると認められる事業
取崩方針	脇山財産区の住民の福祉の向上に資すると認められる事業に充てる
増減見込	短期（3年未満）：未定
	中長期（3年～）：同上

### ＜基金の推移＞

（単位：千円）

項目	平成28年度	平成29年度	増減 (29-28年度)	平成30年度	増減 30-29年度
前年度出納整理期間後残高	274,458	280,184	5,726	282,524	2,340
<b>積立額</b>					
新規・追加積立	5,726	2,340	▲3,386	－	▲2,340
運用利息	－	－	－	－	－
<b>積立額計</b>	5,726	2,340	▲3,386	－	▲2,340
取崩額	－	－	－	－	－
残高（出納整理後）	280,184	282,524	2,340	282,524	－